平成27年度 日本留学試験(第2回)

試験問題

The Examination

平成27年度(2015年度)日本留学試験

理科

(80分)

【物理・化学・生物】

- ※ 3科目の中から、2科目を選んで解答してください。
- ※ <u>1科目を解答用紙の表面に</u>解答し、<u>もう1科目を裏面に</u>解答してください。
- I 試験全体に関する注意
 - 1. 係員の許可なしに、部屋の外に出ることはできません。
 - 2. この問題冊子を持ち帰ることはできません。

Ⅱ 問題冊子に関する注意

- 1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2. 試験開始の合図があったら、下の欄に、受験番号と名前を、受験票と同じように記入してください。
- 3. 各科目の問題は、以下のページにあります。

科目	ページ		
物理	1	~	21
化学	23	~	35
生物	37	~	50

- 4. 足りないページがあったら、手をあげて知らせてください。
- 5. 問題冊子には、メモや計算などを書いてもいいです。

Ⅲ 解答用紙に関する注意

- 1. 解答は、解答用紙に鉛筆 (HB) で記入してください。
- 2. 各問題には、その解答を記入する行の番号 **1**, **2**, **3**, …がついています。解答は、解答用紙(マークシート)の対応する解答欄にマークしてください。
- 3. 解答用紙に書いてある注意事項も必ず読んでください。
- ※ 試験開始の合図があったら、必ず受験番号と名前を記入してください。

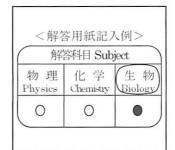
受験番号		*			*				
名 前								•	

生物

「解答科目」記入方法

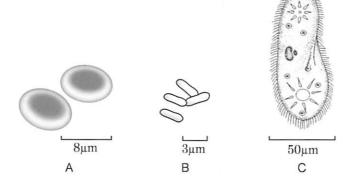
解答科目には「物理」、「化学」、「生物」がありますので、この中から2科目を選んで解答してください。選んだ2科目のうち、1科目を解答用紙の表面に解答し、もう1科目を裏面に解答してください。

「生物」を解答する場合は、右のように、解答用紙にある「解答科目」の「生物」を○で囲み、その下のマーク欄をマークしてください。



科目が正しくマークされていないと、採点されません。

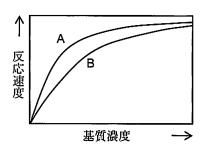
問1 次の図の A~C は、大腸菌 (*Escherichia coli*)、ゾウリムシ (paramecium)、またはヒトの 赤血球 (erythrocyte) を模式的に示したものである。これらの中で、原核細胞 (prokaryotic cell) はどれか。最も適当なものを下の①~⑥の中から一つ選びなさい。



① A

- ② B
- ③ C
- (4) A, B
- ⑤ A, C
- ⑥ B, C

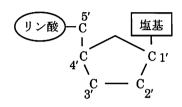
間2 次の図の曲線 A は、ある酵素 (enzyme) の反応速度と基質濃度 (substrate concentration) の関係を示したもので、 χ ある基質濃度以上になると、酵素の反応速度は一定になる。また、曲線 B は曲線 A のときと同じ反応系にその酵素の阻害剤 (inhibitor) を入れた場合のもので、 γ 基質濃度が低いと反応速度は低下するが、基質濃度が高くなると曲線 A に近づく。なお、阻 害剤は基質とよく似た構造をもつ物質である。これに関する下の問い(1)、(2)に答えなさい。



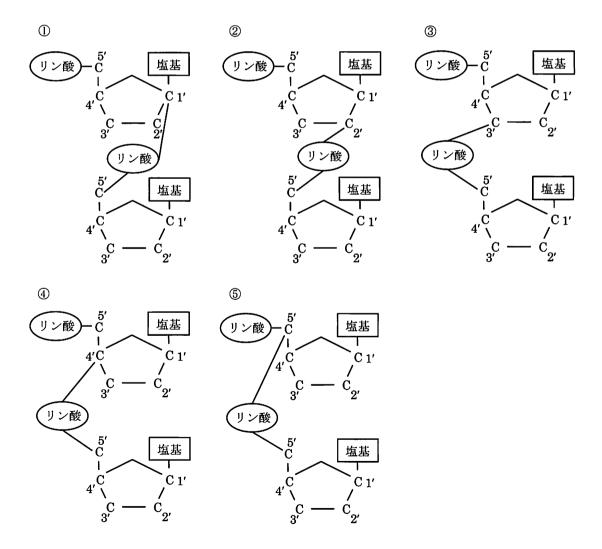
- (1) 下線部 X の酵素の反応速度が一定になるのはなぜか。正しいものを次の①~④の中から一つ 選びなさい。
 - ① 基質濃度が高くなると、酵素のほとんどが基質と結合するため。
 - ② 基質濃度が高くなると、反応生成物が酵素を分解するため。
 - ③ 基質濃度が高くなると、基質どうしが結合して、酵素が反応できないため。
 - ④ 基質濃度が高くなると、化学反応による熱によって、酵素が失活(inactivation)するため。
- (2) 下線部 Y のような現象がみられるのはなぜか。正しいものを次の①~④の中から一つ選びなさい。
 - ① 基質濃度が高くなると、酵素のほとんどが基質と結合するため。
 - ② 基質濃度が高くなると、酵素のほとんどが反応生成物と結合するため。
 - ③ 基質濃度が高くなると、酵素のほとんどが阻害剤と結合するため。
 - ④ 基質濃度が高くなると、反応生成物のほとんどが基質と結合するため。

- 間3 次の文①~④は、植物における窒素 (nitrogen) の利用と、窒素固定 (nitrogen fixation) について述べたものである。この中から最も適当なものを一つ選びなさい。
 - ① 植物は、大気中に含まれる窒素 (N₂) から窒素化合物 (nitrogen compound) を直接つくりだすことができる。
 - ② 植物の根は、アンモニウムイオン (ammonium ion) を吸収できるが、硝酸イオン (nitrate ion) を吸収できない。
 - ③ マメ科植物 (legume) は、窒素固定をおこなう根粒菌 (root nodule bacteria) と共生 (symbiosis) する。
 - ④ 窒素固定細菌は、窒素 (N_2) から硝酸イオンを直接つくりだすことができる。

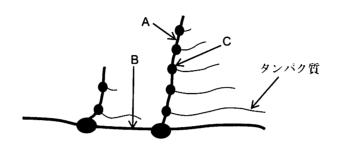
間4 次の図は、ヌクレオチド (nucleotide) の構造を示したものである。DNA のヌクレオチドは、隣のヌクレオチドとリン酸 (phosphate) を介して結合している。ヌクレオチドどうしが結合するとき、リン酸はどの炭素 (C) と結合するか。最も適当なものを下の①~⑤の中から一つ選びなさい。



塩基(base)



問5 次の図は、原核細胞(prokaryotic cell)内で転写(transcription)と翻訳(translation)がおこなわれている様子を、模式的に表したものである。図の C ではタンパク質が合成されている。図の A, B, C は、何を示しているか。下の①~⑥の中から、正しい組み合わせを一つ選びなさい。



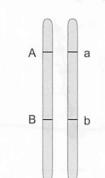
	Α	В	С
①	DNA	mRNA	リボソーム (ribosome)
2	DNA	リボソーム	mRNA
3	mRNA	DNA	リボソーム
4	mRNA	リボソーム	DNA
5	リボソーム	DNA	mRNA
6	リボソーム	mRNA	DNA

問 6 次の図は、ある生物の体細胞 (somatic cell) の染色体 (chromosome) 構成と遺伝子の配置 を模式的に示している。遺伝子 AB 間の組換え価 (recombination value) が 20%であるとき、この生物から生じる配偶子 (gamete) の遺伝子の組み合わせ

AB: Ab: aB: ab

7

はどのような比で生じるか。正しいものを下の①~④の中から一つ選びなさい。



- ① 1:4:4:1
- 2 4:1:1:4
- ③ 1:8:8:1
- 4 8:1:1:8
- **問7** 生殖 (reproduction) の特徴に関して述べた次の文 a~d のうち, 正しいものの組み合わせ を, 下の①~⑥の中から一つ選びなさい。
 - a 無性生殖(asexual reproduction)によって生じた、遺伝的に同じ性質をもつ生物の集団を クローン (clone) という。
 - b 有性生殖(sexual reproduction)は無性生殖と異なり、遺伝的に多様な個体が生じる。
 - c サツマイモ (sweet potato) やジャガイモ (potato) などが、根や茎の一部から新しい個体をつくる栄養生殖 (vegetative reproduction) は有性生殖の一つである。
 - d 無性生殖では、配偶子 (gamete) がつくられる。
 - ① a, b ② a, c ③ a, d ④ b, c ⑤ b, d ⑥ c, d

間8 被子植物 (angiosperm) の胚のう (embryo sac) において, 重複受精 (double fertilization) 後, 受精卵 (fertilized egg) と胚乳核 (endosperm nucleus) の核相 (nuclear phase) はどうなるか。正しい組み合わせを, 次の①~⑥の中から一つ選びなさい。ただし, 精細胞 (sperm cell) の核相を n とする。

	受精卵	胚乳核
①	2n	n
2	2n	2n
3	2n	3n
4	3n	n
5	3n	2n
6	3n	3n

間9 次の表は、ヒトの腎臓 (kidney) における血しょう (blood plasma) と尿 (urine) の成分 の濃度 (%) を示したものである。血しょうから尿を生成する過程における尿素 (urea) の 濃縮率として最も適当なものを、下の①~⑤の中から一つ選びなさい。

成分	血しょう (%)	尿 (%)
水	90~93	95
グルコース (glucose)	0.10	0
Na+	0.30	0.35
尿素	0.03	1.80

- ① 0.02
- ② 0.6
- 3 1.2
- **4** 60
- **⑤** 99

理科-44

間10 次の文を読んでこれに関する問い(1), (2)に答えなさい。

ヒトの体温は、自律神経系(autonomic nervous system)と内分泌系(endocrine system)によって調節されている。低温環境の下では、皮膚の血管(blood vessel)や立毛筋(arrector pili muscle)に対する A の働きによって体表からの熱の放散が抑制される。さらにチロキシン(thyroxine)をはじめとする様々なホルモン(hormone)の働きにより、骨格筋(skeletal muscle)や B で熱の産生が促進されて体温低下に対応している。

(1)	文中の空欄	A , B]にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを,	次の①~⑥
0	中から一つ選	遅びなさい。		11

	Α	В
①	交感神経 (sympathetic nerve)	腎臓 (kidney)
2	交感神経	肝臓 (liver)
3	交感神経	心臟
4	副交感神経 (parasympathetic nerve)	腎臓
(5)	副交感神経	肝臓
6	副交感神経	心臟

(2) 次の図は、ヒトにおけるチロキシンの分泌 (secretion) のしくみを模式的に示したものである。図中の X と Y の器官 (organ) の組み合わせとして正しいものを、下の①~⑥の中から一つ選びなさい。

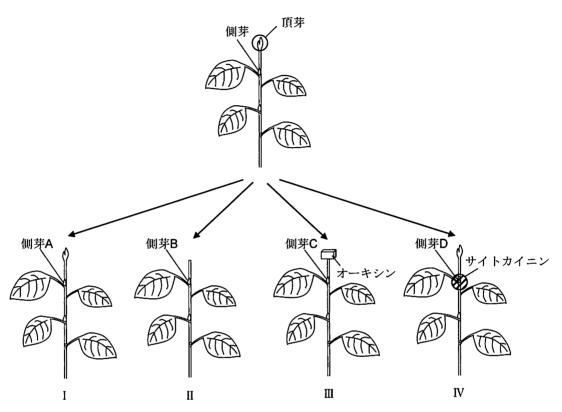
脳下垂体前葉 (anterior pituitary)

	×	Y
1	中脳 (mesencephalon)	甲状腺 (thyroid)
2	中脳	すい臓 (pancreas)
3	視床下部 (hypothalamus)	甲状腺
4	視床下部	すい臓
(5)	延髄 (medulla oblongata)	甲状腺
6	延髄	すい臓

間11 ヒトの耳において、聴細胞 (auditory cell) が存在する器官 (organ) a と、聴細胞の興奮 (excitation) に関与する構造 b について、a と b の正しい組み合わせを、次の①~⑥の中から一つ選びなさい。

	а	b
①	半規管	おおい膜
2	前庭	おおい膜
3	うずまき管	おおい膜
4	半規管	平衡石
(5)	前庭	平衡石
6	うずまき管	平衡石

半規管 (semicircular canal), おおい膜 (tectorial membrane), 前庭 (vestibule), うずまき管 (cochlea), 平衡石 (statolith) **問 12** 次の図は、頂芽優勢(apical dominance)がみられる植物を用いておこなった実験 $I \sim IV$ を模式的に示したものである。側芽(lateral bud) $A \sim D$ の中で、成長がみられたものを選び、その組み合わせとして正しいものを、下の① \sim ⑥の中から一つ選びなさい。



頂芽 (apical bud), オーキシン (auxin), サイトカイニン (cytokinin)

I:未処理のまま。

Ⅱ:頂芽を切り取った。

Ⅲ: 頂芽を切り取った切り口にオーキシンを含む寒天 (agar) を置いた。

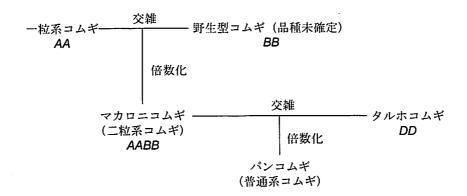
IV: 側芽 D にサイトカイニンを塗った。

① A, B ② A, C ③ A, D ④ B, C ⑤ B, D

⑥ C, D

問13 パンコムギ (common wheat, *Triticum aestivum*) は、次の図に示すような異なるコムギ間の交雑 (cross) と染色体 (chromosome) の倍数化 (polyploidization) によって生じたものである。パンコムギの染色体数は、一粒系コムギ (einkorn wheat, *Triticum monococcum*) の何倍か。下の①~④の中から一つ選びなさい。

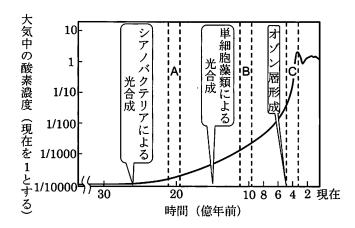
ただし、マカロニコムギ (durum wheat, *Triticum durum*) は四倍体 (tetraploid)、その 両親のコムギとタルホコムギ (Tausch's goatgrass, *Aegilops tauschii*) は二倍体 (diploid) である。図中の A, B, Dは異なるゲノム (genome) を示す。



① 2倍 ② 3倍 ③ 4倍 ④ 8倍

間14 次の図は、地球大気における酸素濃度の変化を示したものである。図中の A~C の時代にあてはまる出来事の組み合わせとして正しいものを、下の①~⑥の中から一つ選びなさい。

16



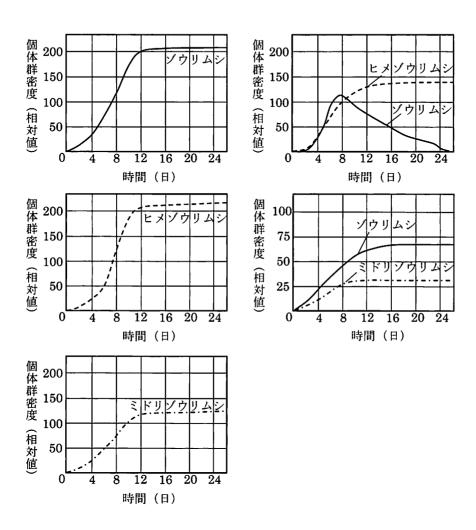
シアノバクテリア (cyanobacteria), 光合成 (photosynthesis), 単細胞藻類 (unicellular algae), オソン層 (ozone layer)

	Α	В	С
1	生物の陸上進出	多細胞生物の出現	真核生物の出現
2	生物の陸上進出	真核生物の出現	多細胞生物の出現
3	真核生物の出現	生物の陸上進出	多細胞生物の出現
4	真核生物の出現	多細胞生物の出現	生物の陸上進出
5	多細胞生物の出現	生物の陸上進出	真核生物の出現
6	多細胞生物の出現	真核生物の出現	生物の陸上進出

多細胞生物 (multicellular organism), 真核生物 (eukaryote)

問15 次の図は、ゾウリムシ (Paramecium caudatum)、ヒメゾウリムシ (Paramecium aurelia)、

ミドリゾウリムシ (Paramecium bursaria) を単独で飼育した場合と、そのうち 2 種類を混合 飼育した結果を示したものである。これらの結果について述べた文 $a\sim d$ のうち、最も適当なものの組み合わせを下の $(\mathbb{T}\sim \mathbb{T})$ の中から一つ選びなさい。



- a ゾウリムシとヒメゾウリムシは長期にわたって共存できる。
- b ゾウリムシとヒメゾウリムシは長期にわたって共存できない。
- c ゾウリムシとミドリゾウリムシは長期にわたって共存できる。
- d ゾウリムシとミドリゾウリムシは長期にわたって共存できない。
- ① a, c ② a, d ③ b, c ④ b, d

問 16 生物濃縮 (bioaccumulation) に関して述べた文として、**誤っているもの**を次の①~④の中から一つ選びなさい。

- ① 特定の物質が周囲の環境に比べて、生体内で高い濃度で蓄積する現象をいう。
- ② 体内で分解されにくい脂溶性(fat-soluble)物質や、排出されにくい物質が生体内に取り 入れられたときにみられることが多い。
- ③ 高次消費者 (high-level consumer) の体内よりも低次消費者 (low-level consumer) の体内に高濃度に蓄積する。
- ④ 殺虫剤として使用された DDT (dichlorodiphenyltrichloroethane) は、生物濃縮を起こす 物質として知られている。

生物の問題はこれで終わりです。解答欄の 19 ~ 75 はマークしないでください。解答用紙の科目欄に「生物」が正しくマークしてあるか、もう一度確かめてください。

この問題冊子を持ち帰ることはできません。